

M1 生の修士論文着手条件について

環境・エネルギー研究科

修士論文の着手に必要な条件は、以下の通りである。

1. 以下に示す科目を修得すること。

- ① 指導教員の1年次配当の研究指導 A および B: 単位なし
- ② 講義科目13単位以上。
コア科目2科目(選択必修4単位)は必ず含むこと。
- ③ 1年次配当の以下の演習科目9単位または12単位。
 - ・指導教員の演習科目 A・B: 各3単位必修
 - ・環境・エネルギー学演習/実習 A: 3単位
 - ・環境・エネルギー学演習/実習 B: 3単位選択必修

2. 学術・研究公正概論の受講

環エネ: GEC 設置の「学術・研究公正概論」を受講し合格すること。

総機: 総合機械工学科の指示に従うこと。

3. 修士論文計画書の提出

所定の期日までに、修士論文計画書を提出すること。

期限までに提出のない場合は、修士論文に関する研究指導を受けないものと見なし、次年度の修了を認めない。

提出方法・期限、用紙・書き方等はWaseda Moodleの「2026年度9月修了予定者向け 修士論文関係」に掲示する。

4. 1編以上の学会発表の実施

修士論文に関する研究指導を受ける前年度に、当該年度の研究指導あるいは修士論文の研究指導が予定される教員との連名で、適切な学会に講演あるいは論文等を発表・公表すること。

なお、当該年度(修士論文に関する研究指導を受ける前年度)に翌年度の学会で発表予定等が計画されている場合は、上記と同様と見なす。

表 発表論文報告書と修士論文計画書の提出について(環エネ・総機共通)

入学年月	提出期限	提出先	備考
2024 年 9月	2025/8/29 12:00 まで	Waseda Moodleの「2026年度9月修了予定者向け 修士論文関係」フォルダに提出	